

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	該当なし	施設より
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11				
	②	職員の配置数は適切であるか（常勤換算4名以上）	11				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11				
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の通信やホームページ等で公開しているか	11				
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11				
適切な 支援の 提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	11				
	⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11				
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11				
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、目標を設定し、支援しているか	10	1			⑩平日、休日、長期休暇それぞれの状況を想定し、子どもたちの成長に合わせた、目標を会議の場で話し合い設定しております。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別・集団のそれぞれの場面設定を組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	11				
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11				
	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11				
	⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11				
	⑯	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11				
	⑰	ガイドラインの総則の基本活動※を複数組み合わせることで支援を行っているか	10	1			⑰放課後等デイサービスを提供する事業所として留意しなければならない基本活動を踏まえ、支援を行っております。

※ 放課後等デイサービスガイドライン 総則 基本活動

ア、自立支援と日常生活の充実のための活動 イ、創作活動 ウ、地域交流の機会の提供 エ、余暇の提供

平成29年度 児童デイたんぽぽ上ノ原

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1			⑱全スタッフからの情報や意見を聴取した、施設長兼児発管が参加しております。
	⑲	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11				
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	2			⑳保護者を通し、子どもの主治医等との連絡体制を整えております。（てんかん対応、服薬対応については、該当児は医師より指示書をいただいております。）
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	1			㉑就学前に児童発達支援事業所等を利用していた児童については、事業所間において、これまで情報共有と相互理解を行って参りました。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	2			㉒これまで学校を卒業した児童においては、移行先の事業所等から求めがあった場合に備え、それまでの支援内容等を情報提供する準備をして参りました。
	㉓	必要な関係機関と連携し、助言を受けたり、情報共有を行っているか	10	1			㉓学校や併用事業所等と連携し、該当する児童について、助言を受けたり情報共有を行って参りました。
	㉔	障害のない子どもと交流する機会があるか	10	1			㉔公園、児童館、地域のイベント等を通して、交流する機会を設けられるよう努めております。
保護者への説明責任等	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11				
	㉖	保護者からの相談に対し、ペアレント・トレーニング等の視点をもって、助言と支援ができるよう、職員に研修を行っているか	11				
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11				
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11				
	㉙	保護者懇談会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11				
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11				
	㉛	定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11				
	㉜	個人情報に十分注意しているか	11				
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11				
	㉞	事業所の行事やイベントをととして、地域のボランティア等と交流する機会をもっているか	9	2			㉞クリスマス会や鑑賞会に、地域のボランティアをお招きし、交流の機会を設けております。

平成29年度 児童デイたんぽぽ上ノ原

非常時等の対応	③⑤	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11				
	③⑥	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11				
	③⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11				
	③⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11				
	③⑨	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10			1	③⑨重篤なアレルギーのある児童はいないため、医師からの指示書はもらっていないが、保護者とのアセスメント時に必ず確認する等、対応体制は出来ております。
	④⑩	ヒヤリハットについては、報告書を作成して事業所内で共有しているか	11				